

2008年12月18日

No.85

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

又市副党首が麻生首相と対決 首相は消費税増税に固執



又市副党首は12月15日の決算委員会で麻生首相に質問を行った。「3年後に消費税増税」を言い張る首相に対し、「1万2千円を“押し貸し”し、3年後から高利で何十倍も取り返すサラ金と同じで、支持率が落ちている大きな原因だ。撤回せよ」と指摘。麻生内閣の末期ぶりを浮き彫りにした。

<以下は質疑応答の概要>

保険制度ぶっ壊す？ 首相の放言『何で俺が払うんだ』

【又市】首相は経済財政諮問会議で、「たらたら飲んで、食べて何もしない人の分のカネを何で俺が払うんだ」と発言、謝罪したが、一体誰に何を謝罪したのか。【答：麻生】そうなった人たちに対して、気持を傷つけた点謝罪した。【又市】病気や事故に遭った人の負担を軽減するのが国民皆保険だ。非正規だからと雇用保険に入れてもらえない人が大量に失業し無保険で追い出されている。お金持ちで健康な麻生首相が「何で俺が」と言うのは保険制度をぶっ壊すもの。失言では済まない。

特別会計の余剰資金は雇用・国民生活に活用せよ

【又市】今日でも特別会計の余剰資金はなお42兆円あり、毎年2～4兆円も増えている。私はこれを国債償還ではなく、格差が進行している今日、医療・介護・年金や減税に活用せよと言ってきた。雇用対策も必要。定額給付金は世論の約7～8割が批判的だ。同じ2兆円で消費税の1%引下げか、または2200億円の社会保障費抑制の撤廃・介護従事者の賃上げなど、制度改善に切り替える方が国民は喜ぶ。【答：麻生】年度末に間に合わせたい。今やれば先になって芽が吹く。

地方交付税の復元1兆円、生活財源化

【又市】福田内閣は、道路財源の一般財源化＝生活財源化を決定した。麻生首相は地方交付税の復元1兆円と、道路財源の生活財源化をやるのか。【答：麻生】一般財源化は決めた。地域活力基盤創造1兆円、これと別に1兆円の交付税、その通りにさせて頂く。

不公平税制の是正と埋蔵金で雇用のセーフティネットを

【又市】①大企業は6年連続過去最高益、株主配当は約4.5倍。勤労者の所得は9年連続で低下。正規労働者を非正規に置き換え、首相申し入れの翌日に経団連企業が首切りをした。企業の社会的責任を問うべきだ。②政府は大企業の法人税率を10年前に下げ毎年約2.5兆円減税。高額所得者の所得税も2600億円を減税。庶民には定率減税3.3兆円を廃止し、内需・消費を冷え込ませた。税制においても格差拡大であり2兆円を一回きりでは格差は解消できない。消費税の引き上げでなく、不公平税制是正と40兆円の埋蔵金から10兆円を活用してセーフティネットを張るべきだ。【答：麻生】①金融業が最もモラルが悪かった。②国際競争のため、法人税・所得税で（他国と）差が出ること（増税）は断固避けねばならぬ。